

訂正とお詫び

この度は弊社模擬試験をご利用くださり、誠に有り難うございました。

下記の誤りがございました。深くお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正させていただきます。

2012年2月13日現在

アイペック全国公開模擬試験 第四回

作業療法問題

午前 問題 22

正解を下記のように訂正させていただきます。

<誤> 2

<正> 2と3

選択肢3の解説:「3. 最大酸素摂取量($VO_2\max$)の目安は50～60%。」と訂正させていただきます。
本問題は不適切問題として採点から除外させていただきます。

午前 問題 24

正解を下記のように訂正させていただきます。

<誤> 2と4

<正> 2

選択肢4の解説を下記のように訂正させていただきます。

<誤>総得点の最高点は6点(完全自立)、最低は24点(全介助)となる。

<正>総得点の最高点は24点(完全自立)、最低は0点(全介助)となる。

本問題は不適切問題として採点から除外させていただきます。

午後 問題 52

正解を下記のように訂正させていただきます。

<誤> 1

<正> 1と5

本問題は問題文に「2つ選べ。」とございますので、1と5を正解として、採点させていただきます。

理学療法問題

午後 問題 11

<誤> 3

<正> 正解なし

問題のCTの写真が左右逆でしたので、正しい解答を導き出すことができません。

本問題は不適切問題として採点から除外させていただきます。

午前 問題 63

解説 1～2 行を下記のように訂正させていただきます。

<誤> 安静時の腎・肝血流は約 20%であり、運動時には 5%以下に減少する。

<正> 運動により脳血流の絶対量は変化せず、基本的には一定に保たれる。心臓への血流は、運動により増加する。一般的には絶対量を示しているが、比率(相対量)については異なる。相対量では安静時の腎・肝血流は約 20%であり、運動時には 5%以下に減少する。

午前 問題 90

正解を下記のように訂正させていただきます。

<誤> 4

<正> 1と4

選択肢 1: 総腓骨神経・脛骨神経ともに坐骨神経から分岐する。

本問題は不適切問題として採点から除外させていただきます。

午後 問題 62

正解を下記のように訂正させていただきます。

<誤> 1と3

<正> 1と2と3

選択肢 2: 二次終末は核鎖線維と静的核袋線維の両方に終止するため正解とする。

本問題は不適切問題として採点から除外させていただきます。

午後 問題 83

正解を下記のように訂正させていただきます。

<誤> 4

<正> 1と4

選択肢 1: 体性感覚のうち、深部覚は視床後外側腹側核に収束しないため誤りとなる。

本問題は不適切問題として採点から除外させていただきます。